

財團法人岐阜簡易圖書館（稻葉郡加納町第一分館岐阜市北八ツ寺町、會長北川彌三松）
 土岐郡獎學會
 （土岐郡團體事務所內、會長小園 友一）
 平和記念財團法人益田郡育英會
 （益田郡諸團體事務所內、會長島尻豐吉）
 ◇體育團體
 岐阜縣體育協會
 （縣廳內、總裁宮脇 梅吉）
 岐阜縣中等學校體育聯盟
 （縣廳內、總裁宮脇 梅吉）
 大日本武德會岐阜支部
 （縣廳內、總裁宮脇 梅吉）
 岐阜縣聯合獵友會
 （縣廳內、總裁宮脇 梅吉）
 岐阜縣體育獎勵會
 （岐阜市役所內、會長松尾 國松）
 郡上郡尙武會
 （郡事務所、會長三島 周一）
 惠那郡尙武會
 （惠那郡團體事務所、會長河村 數郎）
 飛驒山岳會
 （大野郡高山町）
 登山案内所、會長直井佐兵衛
 ◇軍事團體
 岐阜縣銃後協會
 （縣廳內、會長宮脇 梅吉）

帝國軍人後援會岐阜支會
 （縣廳內、支會長宮脇 梅吉）
 帝國在郷軍人會岐阜支部
 （岐阜縣陸軍司令部、支部長若宮 一三）
 帝國在郷軍人養老郡聯合分會
 （郡團體事務所內、分會長高木 貞元）
 同安八郡聯合分會
 （郡事務所、兒玉 武雄）
 同母妻郡聯合分會
 （郡事務所內、分會長楠 了惠）
 帝國在郷軍人會益田郡聯合分會
 （益田郡團體事務所、分會長中川才次郎）
 同吉城郡聯合分會
 （吉城郡事務所、理事天木 安之）
 本巢郡將校團
 （郡團體事務所內、團長松野 清）
 山縣郡將校團
 （郡團體事務所內、會長川田 鐵一）
 ◇社會事業團體
 岐阜縣社會事業協會
 （縣廳內、會長宮脇 梅吉）
 岐阜佛教養老同志俱樂部
 （岐阜市濫谷町、理事齋田 儀一）
 岐阜保育會
 （岐阜市駒瓜町、會長松尾 國松）
 ◇醫事衛生團體

日本赤十字社岐阜縣支部
 （岐阜市金町一、總裁宮脇 梅吉）
 日本赤十字社岐阜支部斐太病院
 （大野郡大名田町、院長水野 長）
 日本赤十字社岐阜支部岐阜診療所
 （岐阜市金町一、所長杉山 好成）
 岐阜縣醫師會
 （岐阜市京町一山田方、會長山田 永俊）
 岐阜縣齒科醫師會
 （岐阜市今小町荒深方、會長荒深 金作）
 岐阜藥劑師會
 （岐阜商工會事務所內、會長篠田 樹一）
 岐阜縣結核豫防會
 （縣廳內、會頭宮脇 梅吉）
 恩賜財團濟生會
 （縣廳內、支部長宮脇 梅吉）
 岐阜縣學校衛生會
 （縣廳內總裁宮脇 梅吉）
 岐阜縣產婆會
 （縣廳內、會長高木 義雄）
 養老郡產婆會
 （郡事務所、會長竹中 保一）
 本巢郡助産婦會
 （郡團體事務所、會長井上 三郎）
 惠那郡產婆會
 （惠那郡諸團體事務所、會長川村 收太）

岐阜病院

（岐阜市日野、理事長山田 永俊）

婦人團體

愛國婦人會岐阜縣支部
 （岐阜市金町一、支部長宮脇須磨子）
 岐阜縣聯合會婦人會
 （縣廳內、總裁宮脇 梅吉）
 岐阜縣聯合處女會
 （縣廳內、總裁宮脇 梅吉）

警察協會

警察協會岐阜支部
 （縣廳內、支部長宮脇 梅吉）
 財團法人岐阜縣消防協會
 （縣廳內、總裁宮脇 梅吉）

岐阜縣辯護士會

（岐阜地方裁判所構內、會長下條勇三郎）
 吉城郡女工組合聯合會
 （吉城郡事務所、會長柴田 秋平）
 岐阜保勝會
 （岐阜市役所內、會長松尾 國松）

靜岡縣

現住人口（昭和七・一〇・一）
 △市 別
 岡 一五九、四〇〇 沼 津 四六、四〇〇
 △市 別
 中部日本——靜岡縣

主要物産（昭和六年）

品名	數量	價額(圓)
米	一、三〇〇、七四五石	二、三四三、四六八
麥	五五、八五三石	三、八二七、七六六
日本梨	七、九〇三、三六四貫	一、三五七、二四九
西洋梨	七、六五七貫	二、六九九
桃	三、五七、九二三貫	一、一七、二三四
柿	一、四四五、七〇七貫	二、八九、三三九
蜜柑	一、八、七三三、六三三貫	三、一九七、〇三五
ネーブルオレンジ	六、二五、五五五貫	二、五六、六一
夏蜜柑	九、八七、二五三貫	一、七三、七六四
瓜	一、九八七、二六六貫	四、九三、九三二
瓜	一、六九九、三三三貫	三、三〇、九二六
瓜	三、四八七、五七貫	五、六九、一八六
瓜	三、四〇一、三五六貫	三、九八、一三〇
瓜	三、三八七、二九貫	一、〇二、八六七

會社

（昭和八年六月末）
 △株式會社、五七九會社、資本總額一五八、五一八、八〇〇圓
 △合資會社、六三二會社、資本總額九、七五四、三三二圓
 △合名會社、一六一會社、資本總額七、六一二、六二六圓

銀行

（昭和八年六月現在）
 種類 行數 資本總額
 普通銀行 三五 六〇、〇一一、〇〇〇圓
 貯蓄銀行 四 二、五〇〇、〇〇〇圓

組合銀行預金及貸出金

昭和七年度末現在組合銀行預金總額は、一八三、七九九、七三〇圓内一七、九八一、〇八六圓は貯蓄銀行の預金總額である。また貸出額は一三八、二四三、四〇一圓、内四、〇七九、六五九圓は貯蓄銀行の貸出額である。

不渡手形（昭和八年上半年）

一	二	三	四	五
月	月	月	月	月
枚數	三五	一五	三三	三三
金額	二、六四二圓六錢	二、七五圓九錢	一、四六圓三錢	六、四六圓八七錢
				一、九七圓六錢

外國貿易 (清水港調)

静岡縣は清水港のみが貿易船舶港にて、調査も従つて同港の分のみである。また陸路輸出货量は少く、その調査したるものなし。

年次	輸 出	輸 入
昭和六年	九、八七九、四五二圓	二、五七三、四九四圓
五年	一三、六六六、三七九圓	一六、三三四、五三三圓
四年	一五、八八七、三三三圓	三三、二九四、九三三圓
三年	一三、八八七、〇九九圓	一九、七八九、六〇〇圓
二年	二二、四三三、〇四四圓	一七、四三二、五三三圓

娛樂場 (昭和七年末)

△遊戯場(撞球、射的場)六五七△麻雀業七一△活動寫眞並に演劇場三七△ゴルフ場一△競馬場二△映畫常設館七年中入場人員三、三三〇、五一五人△各種興行場七年中入場人員一、四三六、〇六二人△假設興行場(サーカスその他)の七年中入場人員三六五、六三六人

接客業者 (昭和八年四月)

△料理店一、一〇九△飲食店三、四二七△待合二二△カフェー及びバー五二△藝妓置屋四七八△貸座敷九九△酌婦四、八九八△女給一、六二七△藝妓一、八二八△娼妓八六八

名勝舊蹟

△駿府城址 慶長十二年徳川家康公が大徳業を加へて隠居所となしたもので家康の墓後は頼宣の居城となり、元和元年から明治維新まで城代を置いた。現在は静岡歩兵第三十四聯隊の兵營に用ひられ周圍は二重の濠にかこまれ、濠の石垣には老松枝を交へ、往時を忍ばせるものがある。城址の外廓は官衙、學校、圖書館、刑務所等の建物が並び、静かな散策道路がある。

△國幣小社淺間神社 静岡市の西北部に位置し毎年櫻花爛漫たる花の四月には一日から五日まで大祭を執行し全市を擧げて祭り氣分に陶酔する。此の神社は淺間神社、神部神社、大歳御祖神社の三社鎮座して一つの境内をなし、古文書その他寶物を藏し、山田長政が納めたシャム國軍

艦の圖(本物は徳川時代に焼失して現在の模寫)を額にして保存して居る、境内に續く賤機山は賤機公園で全市を俯瞰し得る絶景の眺望を持ち、遠く富士の麗姿を眺め得る。此の小丘を往時は青葉ヶ岡と稱したと傳へられてゐる。

△臨濟寺 静岡市大岩町に在り。歴代今川家の墳寺で後奈良天皇勅願所で有つた事も傳へられてゐる。什寶は主として古書畫類で一般に公開してゐる。徳川家康公が幼少の頃今川の質となり此の寺で學修した當時の部屋がそのまゝ存してゐる。また義元の首を葬つた祠も寺内にある。△沼津市千本松原 一部分は公園で海岸に添ひ颯々たる響きが波の音と相應じ富士、箱根、伊豆の連山を遙に雙眸に望め得る絶勝の地、附近の字桃郷には沼津御用邸(明治廿六年御造營)がある。此の邊り冬暖く夏涼しく氣候適順の點も有名である。

△清水港 仁侠の士次郎長で天下に知られて居る所、國費を以て目下港灣設備中であるが船舶の出入頻繁なことは縣下隨一、次郎長の墓は市内梅蔭寺にある。△龍華寺 清水市不二見にあり。境内の大蘇鐵は日本一大きなもので天然記念物と

して指定されてゐる。境域に高山樗牛の墓がある。

△鐵舟寺 龍華寺の北隣り、山岡鐵舟が再興した寺。

△下田港 伊豆の東南端、嘉永から安政年間に至る我が邦の外交樞要地である。唐人お吉を生んだ港町であるが今は衰微して僅に漁船の寄港地である。附近に蓮臺寺温泉がある。日米條約を結んだ了仙寺、日露協約の玉泉寺、本邦最初の領事館たりし長樂寺あり。

△修善寺温泉 伊豆温泉の一つである。河底から湧き出る獨鈷の温泉は弘法大師が開いたと傳へられてゐる。指月ヶ岡には源頼家の墓がある。

△反射爐 伊豆(田方郡菰山村)にある。代官江川太郎左衛門が幕府に建議して安政二年起工し慶應元年まで八年間大砲を鑄造した。史蹟として指定されてゐる。

△伊東温泉 田方郡伊東町、日蓮上人の遺跡あり。

△熱海温泉場の間歇温泉 最近湧出量が減じたが本邦有数のものとして有名である。

△官幣大社三島神社 田方郡三島町にあ

り。一千二百五十年前の創設、神苑一萬餘坪、國寶平政子奉納蒔繪櫛笄その他什寶が多い。

△富士山 説明省略

△白隱禪師の墓 東海道線原驛に隣接した松蔭寺内にあり。

△官幣大社淺間神社 静岡縣富士郡大宮町(富士山登山口)にあり。慶長九年造營、國寶の太刀、脇差等あり。

△清見寺 庵原郡興津町、西園寺公別邸坐漁莊の筋向ひ、今川義元時代より著名な東海の大伽藍。

△久能山 静岡市外の海岸に面した小丘で頂上に家康公の廟あり。別格官幣社東照宮と稱す。此の附近から日本一の石垣菫が東西市場へ送られる。

△焼津町 志太郡焼津町、太平洋を乗り切つて遠洋漁船が活躍し全國有数の産地の名を得て居る。日本武尊が草賊に焼討され給うた地で焼津と云ふ。歸化詩人ラファテオ・ヘルンが屢々來遊し十數年前には英國詩境で「日本のナイツ」の詩が有名に成つた。

△牧ノ原茶園 小笠、榛原の兩郡二十二ヶ村に亘り日本一の大茶園、國縣立茶業試験所あり。

總面積一萬五千町歩。

△小夜の中山 小笠郡日坂村字小夜の中山には元本陣の家あり。東海道金谷、掛川兩驛間にあり。夜泣石で有名、傳説の子育觀音遺蹟もある。現在は社會事業家の私費で私設公園が出来た他に西洋花の花壇もあり、元本陣家には家寶の珍しい古代書物、古代畫など多數を藏し無料で觀覽に供してゐる。毎年東京高師その他よりの視察團體多し。

△佐倉ヶ池 遠州七不思議の一つとして算へられ毎年池畔で秋分の日には神供の櫃を池へ浮べると池の主が櫃中の供物を食べると云ふ。

△能野の墓 天龍川の東岸行興寺にある。平家物語や源平盛衰記で有名な平宗盛が妾熊野と其の母の墓、謠曲の十八番物としても知られ過ぎてゐるものである。

△館山の城址 濱名郡北庄内村にあり。三面は濱名湖の水に圍まれ、奇岩怪石、丘上に散在、景勝の地として知られてゐる。

△新居の關所跡 濱名郡新居町にあり。往時の要衝として知られてゐる。

△方廣寺 遠州の名刹、臨濟宗一派の本山、開山無文禪師は後醍醐天皇の皇子に

して境内に御墓あり。二十餘の堂塔、伽藍の参差掩映するさまは壯觀である。△濱松城址 丘阜に據り四顧の眺め良く、氣象雄大、徳川秀忠は此の城で生れたのである。

主要團體

Table with columns: 名稱, 所在地, 代表者. Lists various organizations like 靜岡縣茶業組合, 靜岡縣水産會, etc.

愛知縣女子青年

靜岡縣社會 廣田増太郎 教育課内

Table showing population statistics for Aichi Prefecture, including counts for men and women in various cities like 名古屋, 豊橋, etc.

主要物産生産額 (昭和六年)

Table listing major products and their production values for 1931, such as 綿織物, 絹織物, 米, etc.

絹織物及交織物

Table listing various types of silk and woven goods, including 絹織物, 絹織物及交織物, etc., with their respective values.

Table listing various industries and their products, such as 皮革, 力業, 實業, etc., with corresponding values.

織物生産額 (昭和七年)

Table showing the production value of textiles in 1932, categorized by type of fabric and value.

工場及職工數 (昭和六年度)

Table listing the number of factories and workers in 1931, categorized by industry type like 紡績工業, 機械工業, etc.

銀行總覽 (昭和七年末)

Table providing an overview of banks in Aichi Prefecture as of the end of 1932, including bank names and capital.

貯蓄銀行	七五,000,000	三二六,000	三九
普通銀行	一七六,一六〇,〇〇〇	三三三,七六四〇	二四〇
計	三二八,九四六,〇〇〇	六六〇,六三三,四四〇	二四九

銀行一覽 (昭和七年末)

商號	所在地	公稱資本	拂込高
愛知縣農工銀行	中區新榮町	六,〇〇〇,〇〇〇	四,〇〇〇,〇〇〇
日本貯蓄銀行	中區小林町	三,〇〇〇,〇〇〇	一,四八八,〇〇〇
碧海貯蓄銀行	碧海郡安城市	五〇〇,〇〇〇	三三〇,〇〇〇
網崎貯蓄銀行	網崎市連尺町	五〇〇,〇〇〇	四〇〇,〇〇〇
村瀨貯蓄銀行	西區御幸本町	五〇〇,〇〇〇	一六二,五〇〇
農商貯蓄銀行	通六丁目須賀町	五〇〇,〇〇〇	二〇〇,〇〇〇
愛知貯蓄銀行	中區須賀町	五〇〇,〇〇〇	三三〇,〇〇〇
三州貯蓄銀行	豊橋市花岡町	五〇〇,〇〇〇	三三〇,〇〇〇
伊藤銀行	西區御幸本町	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇

稻澤銀行	中區稻澤町	一,〇〇〇,〇〇〇	三六二,五〇〇
碧海銀行	碧海郡安城市	三,〇〇〇,〇〇〇	八七五,〇〇〇
東豐銀行	北設楽郡田口町	五〇〇,〇〇〇	三三二,四四〇
知多銀行	知多郡内海町	一,〇〇〇,〇〇〇	三三〇,〇〇〇
千秋銀行	丹羽郡千秋村	五〇〇,〇〇〇	三三〇,〇〇〇
額田銀行	岡崎市康生町	三,〇〇〇,〇〇〇	一,一五〇,〇〇〇
大野銀行	八名郡大野町	一,一五〇,〇〇〇	一〇七,五〇〇
岡崎銀行	岡崎市傳馬町	三,二〇〇,〇〇〇	一,九九〇,〇〇〇
名古屋銀行	中區榮町一丁目	二〇,〇〇〇,〇〇〇	一三,九五〇,〇〇〇
中盤銀行	知多郡半田町	二,五〇〇,〇〇〇	一,一六二,五〇〇
村瀨銀行	中區榮町一丁目	五〇〇,〇〇〇	二五〇,〇〇〇
愛知銀行	西區御幸本町	一五,〇〇〇,〇〇〇	一八,〇〇〇,〇〇〇
愛知農商銀行	通八丁目南區熱田	七,〇〇〇,〇〇〇	四,〇〇〇,〇〇〇
衣浦銀行	知多郡魚崎町	一,〇〇〇,〇〇〇	三三〇,〇〇〇

清洲銀行	西春日井郡清洲町	五〇〇,〇〇〇	三五〇,〇〇〇
明治銀行	中區榮町二丁目	一四,一〇〇,〇〇〇	一三,〇〇〇,〇〇〇

名古屋手形交換高 (昭和七年)

月	枚數	金額
一月	一八四	一九一,三六六
二月	一九三	二〇四,一九〇
三月	一四四	一九二,一〇四
四月	一四四	一七四,四七四
五月	一五八	一七八,六六一
六月	一五九	一八六,八七三
七月	一五八	一八〇,六六一
八月	一六五	一九三,八四五
九月	一九〇	二二九,三三九
十月	二四六	三三三,三〇五
十一月	一六五	二〇〇,〇〇〇
十二月	一六五	二〇〇,〇〇〇
計	一,六五一	一,〇〇〇,〇〇〇

名古屋市中金利 (昭和七年)

商業手形(普通)	三〇
割引手形	二〇
翌日物	一七

月	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二
名古屋物價指數 (昭和七年)	一五七	一五七	一五七	一五七	一五七	一五七	一五七	一五七	一五七	一五七	一五七	一五七

名古屋港出入船舶 (昭和七年)

船籍	入	出
日本	一,〇五九	一,〇三三
關東州	三,六九七	三,六九七
香	一	一
計	四,七五七	四,七三〇

蘭領印	三	九四,四五六
亞細亞	一	二,九五七
英國	九	三八四,〇九五
獨逸	三	一八一,六二六
伊太利	一	四,八七七
和蘭	七	三三,六三八
瑞典	一	三,八三四
瑞典	一	三,八三四
諾威	二	三七,一四五
丁抹	一	三,一五四
合衆國	七	三六,九六八
パナマ	五	一八,〇六六
合計	一,三三六	一,三三六,〇〇〇

ラチオ聴取者數

昭和八年六月三十日現在、CR管内ラチオ聴取者數は一六五、四一七名で、内愛知三重岐阜静岡岡一三七、一六六名、石川福井富山二八、二五一名である。

娛樂場 (昭和八・四・三〇)

種別	名古屋市	其他	合計
料理店	一,〇〇四	二,〇〇一	三,〇〇五
西洋料理店	九八六	八三五	一,八二一
飲食店(客席)	一,八三八	一,八九三	三,七三〇

接客業者 (昭和八・四・三〇)

種別	名古屋市	其他	合計
藝妓	二,四九九	三,九〇三	六,四〇二
娼妓	二,三三三	八〇五	三,一三八
酌婦	二,一七五	一,八九五	三,〇七〇
女給	四,〇七四	一,四七四	五,五四八
家政婦	五〇〇	三三	五三三

實業團體 (昭和八年四月現在)

愛知縣度量衡協會	同
愛知縣輸出協會	同
愛知縣商工課	同

三重縣人口

(昭和七年・一〇・一)

別郡市	現住人口		計
	男	女	
桑名	三〇,七一九	三三,二六一	六三,九八〇
員辨	三三,四八二	二二,五七三	四四,〇五五
三重	四七,九八九	五三,〇一九	一〇〇,〇〇八
鈴鹿	二一,四三七	二九,二六六	五〇,六四三
河藝	三三,一〇五	三三,六四七	六六,七五二
安濃	一七,六六一	一七,八二八	三五,四八九
一志	一七,八六五	一七,八六五	三五,七三〇
飯南	二一,五八四	二九,六七一	五一,二五五
多氣	九,〇八九	二四,一九〇	三三,〇七九
度會	一八,七三九	二五,九三三	四四,六七二
阿山	一四,五七三	二五,四三三	四〇,〇〇六
名賀	九,一三三	二二,三三六	三一,四六九
志摩	一三,六八九	一五,一九六	二九,八八五
北牟婁	九,四七三	二四,二五八	三三,七三一
南牟婁	二一,〇七九	二八,六二六	四九,七〇五
津市	二二,八四八	二八,七〇〇	五一,五四八
四日市	一一,八三三	二六,四四六	三八,二七九
宇治山	一〇,三二六	二二,五五六	三二,八八二
松阪市	七,一八三	一六,七三三	二三,九一六
總計	三三二,三三三	三五七,九六七	六九〇,三〇〇

工業

(昭和六年)

工場數	職工數	價額
紡績	九	七,六五七
織物	一四六	二五,五〇六
絹織	四,〇二九	一三,〇七九
綿織	三三	五三
絹及絹織	六三三	四,四七五
毛及毛織	一七〇	一六,六〇八
麻及麻織	一七〇	一三,七四五
計	六三三	一〇,八三二
漆器	一七五	一,三五五
陶磁	一七五	一,三五五
清酒	一七五	一,三五五
醬油	一七五	一,三五五
漁網	一七五	一,三五五
菓子	一七五	一,三五五
木製品	一七五	一,三五五
毛織物	一七五	一,三五五
植油	一七五	一,三五五
鑄物	一七五	一,三五五
和傘	一七五	一,三五五
綿織	一七五	一,三五五
瓦	一七五	一,三五五
澤	一七五	一,三五五

銀行

(昭和七年末)

特別銀行	行數	資本金
特別銀行	一	一〇,〇〇〇,〇〇〇
株式會社	二九五	一四一,一三〇,二七〇
合名會社	一〇五	七,三七七,五〇〇
合資會社	二〇三	九,二五八,八六五
株式會社	六〇四	三〇〇,〇〇〇
計	一,〇〇九	一五七,七三六,六四五

貯蓄銀行

普通銀行

同盟銀行預金

昭和七年末現在同盟銀行預金は、公金預金一、〇〇七、六〇二圓、定期預金五一、四四九、五二六圓、當座預金九、五七一、七七三圓、小口當座預金二一、七九八、七三三圓、貯蓄預金七、〇八九、五八六圓、諸預金一、四二九、七三〇圓、總計九二、三四六、九五五圓である。

同貸出金

(七年末)

證券貸付五八、二一八、一二四圓、手形貸付三〇、九六六、五八四圓、當座貸越五、九七二、五五五圓、割引手形一、八五七、〇九六圓、計九六、四九六、二二三圓である。

不渡手形

昭七上期	昭七下期	計
人員	三七	三七
金額	三、五五七、一三	三、五五七、一三
枚數	一、三三七八五	一、三三七八五

外國貿易

(四日市港)

中部日本——三重縣

昭三	昭四	昭五	昭六	昭七	
輸出	二、五五八、二八三	三、七三三、八九三	九、五九九、八七四	七、〇四〇、三七五	三、四三四、一八四
輸入	三、〇八八、六二五	四、〇九六、〇九七	二、四四三、六二九	一六、四六三、九六五	一五、六〇四、五三三

昭和七年神宮參拜人員

(神宮司廳調)

一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月	合計
内宮	一九四、五五〇	二〇七、八九三	二六一、五三四	一七九、六六一	二二〇、四三三	一三五、九八四	一五八、四〇一	一八七、七四〇	一六六、七三八	七三、一九五	四六、七八〇	一、五二二、八六四
外宮	二九、〇四六	三三、八六六	二七、二六三	二五、〇二五	三三、一九六	一五五、〇三五	六一、〇〇〇	五七、〇八六	八三、六七八	九三、三五五	八〇、〇四八	一、八二六、三八一
計	二二三、五九六	二四一、七五九	二〇六、九二七	二〇四、六六六	二五三、六三〇	三〇九、〇一九	二一九、四〇一	二四四、八二六	二五〇、一〇六	一六六、五五〇	一二六、八二八	三、三四九、二四五

娛樂場

(昭和七年末)

劇場	寄席	活動寫真館	遊藝場
劇場	四	六	一
寄席	六	一	一
活動寫真館	一	一	一
遊藝場	一	一	一

接客業者

(昭和七年末)

質屋	古物商	旅人宿	下宿	木賃宿	料理屋	待合茶屋	理髮業	麻雀俱樂部	貨自動車	貸座敷	遊藝場
質屋	二〇八	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二
古物商	四、五九七	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二
旅人宿	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二	一、三二
下宿	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二	一、三二
木賃宿	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二	一、三二
料理屋	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二	一、三二
待合茶屋	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二	一、三二
理髮業	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二	一、三二
麻雀俱樂部	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二	一、三二
貨自動車	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二	一、三二
貸座敷	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二	一、三二
遊藝場	一、二五四	一、八三三	一、七九	六七〇	一、三六六	五〇	四	六五〇	一、二四一	一、三二	一、三二

名勝舊蹟

【桑名郡】

△多度神社 桑名町を距る西北三里、多度

山麓多度村に在り。俗に北伊勢大神宮と稱す。早魃の際雨乞に靈驗あり。

△桑名神社、中臣神社(俗に春日神社) 神前に百疊敷の大拜殿あり。毎年七月に行はれる石探祭には全町雑沓を極む。

△天武天皇御舊跡 桑名驛より二十町、桑名町大字鍋屋町に在り。大海人皇子(天武帝)壬申の亂に御妃(持統帝)と共に吉野より潜幸ありて妃をこの地に留めさせられ、不破關に向はせられたる頓宮の跡なり。

△桑名城址 桑名停車場より十五町、昭和二年三月公園とす。

△本多忠勝の墓 桑名驛より十町、大字清水町淨寺内に在り。

△薩摩義士の墓 桑名驛より八町、大字寺町海藏寺内に在り。寶曆中徳川幕府薩摩藩主島津氏に命ずるに木曾、揖斐、長良三大川治水のことを以てす。重臣平田靱負工を督す。寶曆四年二月工を起し、同五月竣工、工費豫算を越ゆること數十萬圓に達したるを以て、靱負以下七十九士責を引いて自決す。寺内に碑あり。

△鳴谷聖寶寺 北勢鐵道阿下喜驛より三里、藤原ヶ嶽の麓にあり。本尊として傳教

大師作の千手觀音を安置す。寺内に一條の飛瀑あり。

△篠立の風穴 立田村大篠立に在り。天洞窟にして俗に風穴と稱し、深奥定め難し。鐘乳石所々にあり。

【三重郡】

△重飯觀音寺 富田驛を距ること三十町、大矢知村に在り。白鳳元年天武天皇斑鳩宮に行幸、此の地に於て修祓を行ひ大廟を遷拜せらる。

△いぬなし、あいなし白生地 いぬなしは三重郡海藏村大字阿倉川、あいなしは同村大字西阿倉川にあり。いづれも野生の梨にして大正十一年十月天然記念物に指定さる。

△湯の山温泉 三瀧川の水源地菟野町に在り。四日市より電車の便あり。四時の眺め佳く避暑の好適地。

△富田濱 富田町大字茂福にあり。伊勢灣を隔て、知多半島に對し、朝歌暮靄眺望絶佳、水清き海水浴場たり。

【四日市市】

△四日市港 神戸横濱間樞要の貿易港にして、陸に關西線を通じ、海に日本郵船、大阪商船の定期寄港等頻繁を極む。

△能登野神社 日本武尊御墓の傍にあり。城内老樹鬱蒼として森嚴、多くその比を見ず。

△國府阿彌陀 加佐登驛より一里、勢國三阿彌陀の一と稱せらる。

△蒲櫻 石藥師寺の前にあり。壽永の昔範頼宇治に赴く途、此地を過ぎ藥師如來に戰捷を祈願し「我願叶ひなば汝地に生ひよ」と鞭を挿して去る。後範頼平家を滅し鞭は櫻と化し、花を開き蒲冠者の功名を年々誇る。

△野登寺 野登村に在り、本尊は千手觀音桑の木の靈佛なり。開山は仙朝上人にして眞言宗の古刹たり。

△關の地藏 關驛より四丁。眞言宗に屬し一休和尚開鑿を以て名あり。

△龜山城址 天正中、岡本宗意の築造にかゝる。

△筆拾山 坂下村大字市の瀬に在り。畫聖狩野元信山容の奇を描かんとして能はず。これを以て名あり。

△長谷寺の石佛 津驛より二里、安濃郡片田村大字長谷に在り。文祿の役津藩祖藤堂高虎朝鮮役凱陣の際持ち歸りしものである。

△平維盛卿の墓 一身田驛より五里河内村成覺寺に在り。壽永の昔平氏一族を擧げて西海に漂ふの時維盛近臣を隨へて高野に至り剃髮の後當寺を開基し、閭族の冥福を祈る。一族の來り會するもの三十一人の多きに及べり。

△香良州神社 高茶屋を距ること三十二町、欽明天皇の朝に創建せらる。天照大神の御妹神稚日女大神を祀る。

△香良州浦 白砂の海濱老松枝を交へ、風光明媚なること須磨明石に譲らず。

△北畠神社 多氣村大字上多氣の御所跡に鎮座し、親房、顯家、顯能の三卿を祀る。

△川上八幡 八幡村大字川上に在り。仁徳天皇を祀る。

△白米城の址 六軒の西方阿阪山上に楯形をなせる城址なり。永祿の頃北畠氏の將大宮氏の居城たりし所。曾て國司北畠滿雅が足利の勢に圍まれ水盡きたる時、故らに白米もて馬を洗ひたり、敵兵遠望し、貯水豊かなりとし圍を解く。

△長谷寺の石佛 津驛より二里、安濃郡片田村大字長谷に在り。文祿の役津藩祖藤堂高虎朝鮮役凱陣の際持ち歸りしものである。

△平維盛卿の墓 一身田驛より五里河内村成覺寺に在り。壽永の昔平氏一族を擧げて西海に漂ふの時維盛近臣を隨へて高野に至り剃髮の後當寺を開基し、閭族の冥福を祈る。一族の來り會するもの三十一人の多きに及べり。

△香良州神社 高茶屋を距ること三十二町、欽明天皇の朝に創建せらる。天照大神の御妹神稚日女大神を祀る。

△香良州浦 白砂の海濱老松枝を交へ、風光明媚なること須磨明石に譲らず。

△北畠神社 多氣村大字上多氣の御所跡に鎮座し、親房、顯家、顯能の三卿を祀る。

△川上八幡 八幡村大字川上に在り。仁徳天皇を祀る。

△白米城の址 六軒の西方阿阪山上に楯形をなせる城址なり。永祿の頃北畠氏の將大宮氏の居城たりし所。曾て國司北畠滿雅が足利の勢に圍まれ水盡きたる時、故らに白米もて馬を洗ひたり、敵兵遠望し、貯水豊かなりとし圍を解く。

△高田山專修寺 省線一身田驛より一町、末寺六百二十五ヶ寺を統轄す。本尊は串賢大師自作一刀三禮の阿彌陀佛にして、殿堂伽藍巍々として聳ゆ。

△子安觀音 伊勢電鐵鼓ヶ浦驛より一丁、白子町大字寺家に在り。本尊は白衣觀音、聖武天皇の勅願所にして藤原不比等の建立にかゝる。境内に一株の櫻樹あり。嚴寒の比、なほ花を絶たず、不斷櫻の名あり。

△鼓ヶ浦 新舞子の浦と呼ぶ。温泉浴場。大庭球場等海岸の設備具はれり。

△國分寺 河原田驛より十五町。河曲村大字國分になり。僧行基創立、源賴朝之を中興す。一國一寺の靈場たり。

△津市 沿海一帯は白砂青松相連り阿漕浦、勢崎浦、安濃浦相接し夏期海水に來るもの多し。

△別格官幣社結城神社 八幡町に在り。阿漕驛より二十五町、南朝の忠臣結城宗廣朝臣を祀る。

△惠日山觀音寺 本尊觀世音は阿漕ヶ浦で漁網にかゝりたるものといふ。大正六年八月十三日特別保護建造物に指定さる。

△四天王寺 市内榮町に在り。曹洞宗の古

△高田山專修寺 省線一身田驛より一町、末寺六百二十五ヶ寺を統轄す。本尊は串賢大師自作一刀三禮の阿彌陀佛にして、殿堂伽藍巍々として聳ゆ。

△子安觀音 伊勢電鐵鼓ヶ浦驛より一丁、白子町大字寺家に在り。本尊は白衣觀音、聖武天皇の勅願所にして藤原不比等の建立にかゝる。境内に一株の櫻樹あり。嚴寒の比、なほ花を絶たず、不斷櫻の名あり。

△鼓ヶ浦 新舞子の浦と呼ぶ。温泉浴場。大庭球場等海岸の設備具はれり。

△國分寺 河原田驛より十五町。河曲村大字國分になり。僧行基創立、源賴朝之を中興す。一國一寺の靈場たり。

△津市 沿海一帯は白砂青松相連り阿漕浦、勢崎浦、安濃浦相接し夏期海水に來るもの多し。

△別格官幣社結城神社 八幡町に在り。阿漕驛より二十五町、南朝の忠臣結城宗廣朝臣を祀る。

△惠日山觀音寺 本尊觀世音は阿漕ヶ浦で漁網にかゝりたるものといふ。大正六年八月十三日特別保護建造物に指定さる。

△御嶽の櫻 伊勢地村大字三多氣に在り。北畠氏の盛時、吉野山より移植せしものなり。

【飯南郡】

△山室山神社 松阪市殿町に在り。本居宣長翁を祀る。相殿に高足平田篤胤を合祀す。市内魚町に鈴舎遺跡あり。

△山室の奥墓 花岡村大字山言妙樂寺山上に在り。「本居宣長奥墓」の六字は翁の自書にして、傍の碑面に篤胤が追慕の詞「なきからばいつくの土になりぬとも魂は翁が許に行かなん」を刻せり。

△松阪公園 松阪驛を距る、こと五町、殿町にあり。元松阪城址にして、天正十六年蒲生氏郷の築きし所。明治十四年公園地となる。東南北三面松阪市街を瞰下し、伊勢灣を隔て、遠く、尾、遠、信の諸山に對す。

△不動院ムカテラン群落 飯南郡大石村大字大石不動院境内にあり。直立十五間削るが如き岩間に「ムカテラン」の群落をみる。ムカテランは紐狀莖を有する寄生蘭にして小白花をつく。昭和二年四月八日天然記念物に指定さる。

【多氣郡】

△齋宮址 齋宮村にあり、垂仁天皇皇女倭

姫命をして、天照大神を奉じて伊勢に至り宮詞を五十鈴川の川上に建て齋宮を設けて奉祀せしめ奉りしに始まる。

△北畠三瀬御所遺蹟 三瀬谷村上三瀬に在り。天正二年三月伊勢國中納言具教飯南郡大河内城より移り築く。

△大淀の松 一名葉平の松とも云ふ。大淀海岸に在り。昔在原業平伊勢に使してこの地より尾張に渡る時、齋宮の女王見送り給ひて松下に詠歌し給ふ。之より名あり。

△大杉谷の神木 大杉谷村に在り。樹齡數千年廻り三丈二尺、長さ三十間、梢頭は十五尺、枯損せるもなほその他は蔚然たり。

【度會郡】

△二見浦 二見町は大字江村の海濱にして、二見驛より近し。風光の美天下に著はる。興國神社を祀る。祠の東方海中に夫婦岩あり。海を隔て、尾三の半島を望む。江村は伊勢三郎義盛の舊里にして、今なほ邸跡あり。

△瀧原宮 瀧原村大字野後にある皇大神宮の別宮にして、宮城四十三町余、森殿比なし。此の附近溪水の野後川に落つる所、大小の瀑布四十八あり。瀧原の名依

て出づ。

△朝熊山 伊勢、志摩に跨り、内宮と二見との間に聳ゆ。宇治山田市より電車及ケーブルカーの便あり。海拔千七百尺、頂上に古刹金剛證寺ありて、虚空藏菩薩を本尊として、聖徳太子の天竺より傳へし佛舍利を始め、數多の靈像珍什を藏す。正に伊勢海を盆地とし富嶽を假山とするの壯觀にして極暑なほ氣温六十度を超えず。古語「お伊勢參らば朝能をかげよ」あさまかければ片參り。

△國東寺 田丸驛より約二里、東原に在り。奇巖怪石亂立して山腹に百瀬の瀧懸る。

△鷺嶋石 一ノ瀬村大字南中村にあり。高さ十余丈、濶さ二十余丈、西北に面して聳立す。伊藤東涯其奇を探り之を詩にし、畫師山本宗仙に命じて六曲の屏風に描かしむ。爾來名聲噴々たり。

【宇治山田市】

△外宮神苑 北御門外より宮城に沿ひて苑地をなし、小徑迂回し或ひは曲折す。一つ橋の前に、大正天皇東宮に在らせらし時の御手植の松あり。

△内宮神苑 宇治橋より宮城に接し、樹木、花等を植ふる景致を添ふ。苑は五十鈴川の

清流に臨み、神路山の蒼翠を負ひ、四時の風光佳絶なり。

△五十鈴川 一に御裳瀧川といふ。逢坂山より發して宮城を貫き、落合河原に到り神路山より出づるものと合流し、鹿海にて朝熊川を容る。

△慶光院 慶長年間豊臣秀頼が片桐且元を奉行として造營せしめたるものにして桃山時代入母屋式建物なり。

△西行谷 館町の裏井田山に在り。宇治橋より約六町、菩提山續きの麓なり。西行の庵を結びし遺跡。

【阿山郡】

△鍵屋の辻 上野町の西北端に位し、參急鐵、鍵屋の辻驛及西大平驛より各二丁の處に在り。寛永十一年十一月有名なる劍士荒木又右衛門、備前岡山の藩主池田氏の家臣渡邊數馬を助けて、其弟小佐治の仇、河合又五郎を始めその徒黨を討つ。

△上野公園(上野城址) 參急電鐵上野町驛より北一丁なり。藤堂高虎の經營。

△芭蕉翁故郷塚 上野町大字農人町眞言宗愛染院内にあり。

△正月堂 鳥ヶ原驛より十八町。奈良東大寺二月堂の別院、天平二年聖武帝の創建。

めば灣内の景趣實に畫くが如く、四時遊客多し。

△日和山 鳥羽驛より約四丁、海拔僅に二百八十尺に過ぎざるも鳥羽灣頭に聳立し坂手、菅島、桃島、答志神島等を俯瞰し、遙に尾張の知多、三河の伊良湖岬を望み快晴の日には能く富士、駒ヶ岳を望むべし。

△樋の山 鳥羽町の西方に在り、東洋遊園株式會社の經營に成り旅館の設備あり。

△伊雜宮 志摩電鐵磯部驛より三丁、磯部村大字上之郷に在る皇大神宮の別宮なり。

△天の岩戸 磯部村大字惠利原邊坂山舊道の西約二町の谿谷に一個の巨巖の洞窟をなすあり。清流一條窟内より出づ之を窺ふに暗黒なり。灯して潮れば忽ちにして一大瀑布あり。洞の延長十町に及ぶ。

△鷓鴣石 志摩電鐵磯部驛より三丁、磯部村大字惠利原に在り。高さ五十尺、横四百尺の巨巖にして數十の奇石附近一帶にあり。巨巖に對し聲を發すれば之に應じて反響し、鷓鴣の鳥聲を模するに似たり。

△九鬼嘉隆の墓 答志村宇和具にあり。

△大王崎と老崎 波切町に在り。兩岬突出して波切灣を抱く。激浪之を搏つて壯觀

比なし。

△的矢港 鳥羽港を距る五里、志摩國三大灣の一。安乗崎、明神崎相對して灣口を扼し、渡鹿野はその前面に當る。

△眞珠貝養殖場 英虞灣神明浦にあり。御木本幸吉氏の經營にかゝる。

【北牟婁郡】

△尾鷲港 灣内廣く左波留島、桃取島など點々葦布し、攝陽氣船など寄港す。

△魚飛 尾鷲町より二里三十町。相賀町大字便の山にある著名の勝區にして四方銚子川の上流瀧の川に在り。奔流瀉下、游魚その間に鱗跳す。

△引本港 海水南より北に向つて深く入ること二里餘、波穩にして風浪を避けて船舶多く帆柱林立す。

△丹敷戸の塚 長島町の東二里許、錦村の灣頭人家櫛比の街道に丹敷戸の石棺あり。神武天皇東征の時、遂にこゝに誅せられ茲に古墳を存す。

△大臺ヶ原山 勢和紀三國の境に跨り深奥山險の境域にして近時登山客に賑ふ。

△土井の竹林 尾鷲町に在り。土井八郎兵衛の經營にして竹幹周圍三尺、多く花瓶床柱に用ふ。

【南牟婁郡】

△鬼ヶ城 木本町を距ること十町の東海岸にあり。その狀、屋宇の如く高さ十間餘、床下窟をなし怒濤岩壁をうつ。

△文字岩 木本の西北、花城山の西麓字疊堂と稱する處に在り。巨岩の高さ凡二十間、幅十二間、橋南谿、曾て熊野に遊び秦徐福を追懐し一詩を岩面に題せり。

△花の窟 木本町より西南五町餘、有井村字有馬の海邊にあり。大岩壁立すること二十七間、正面の方三間許の境を作り、玉垣を圍らし拜所を設く。日本書紀に伊弉册尊の御陵とあるは此處なり。

△王子窟 花の窟より三四間を隔て、相對す。

△瀨八町 本縣と奈良、和歌山三縣界の交錯する所、入鹿村大字木津呂に在り。昔無川の上流、北山川の峽間、山水の絶勝をなせる所なり。峰峽八町前後左右斷崖高さ千仞、碧潭幾尋なるかを知らず。上流に遇れば花知の奇勝あり。

△辨慶産家塚 御船村大字謝田に在り。武藏坊辨慶産家跡と稱す。

主要團體

名 所在地 代表者
日本赤十字社三 津市 早川知事
重支部 塔世榮町

日本赤十字社三 重支部	津市 塔世榮町	早川 敏子
日本海員救濟會 三重支部	津市公園内	早川 三郎
愛國婦人會三重 縣支部	津市 下部田町	早川 敏子
帝國在郷軍人會 津支部	津市 津聯隊區司令部内	平池英太郎
帝國水難救濟會 三重支部	津市 保安課内	早川 三郎
三重縣農會	津市 三重縣廳構内	早川 三郎
三重縣斯民會	津市 社會課内	早川 三郎
三重縣社會事業 協會	津市 津市大字塔世南浦六云	早川 三郎
三重縣婦人聯盟	津市 社會課内	早川 敏子
三重縣伊勢表生 産組合聯合會	津市 社會課内	野島善之助
三重縣佛教會	津市 社會課内	早川 三郎
三重縣國防協會	津市 三重縣構内	早川 三郎
三重縣神職會	津市 三重縣內	淵上房太郎
三重縣尙武會	津市 三重縣內	早川 三郎
三重縣千城會	津市 三重縣內	早川 三郎

昭和八年九月十五日印刷
昭和八年九月十八日發行
昭和八年九月廿五日再版發行

定價金七十錢

不許複製

著作發行者兼

東京市京橋區銀座西七丁目貳番地
新愛知新聞社東京支社
代表者 勝田重太郎

印刷所及印刷者

東京市小石川區久堅町百八番地
共同印刷株式會社
君島 潔

發行所

東京市京橋區西銀座七丁目二番地
新愛知新聞社東京支社
電話銀座四五〇〇

本社

名古屋市西區御幸本町通二丁目廿四番地
新愛知新聞社
振替名古屋五番

國民新聞

朝夕刊四十頁
 附日少年少女
 定價十九錢

精氣躍動せる紙面を見よ

ニユース

論壇

獨得の軍事部

連續讀物

スポーツ欄

東京國民

常に迅速と正確を期するは勿論
 清新獨得の報道新然他紙を抜く
 公平無私、輿論に立脚して
 諷々語々の論議大衆を支持す
 世界の大事を察し國防の重要性
 に鑑みて國民の輿論を喚起す
 一流の大家執筆して興味津々
 各般のスポーツを網羅して好評
 大甲京三十五區に亘るニユース
 を詳大漏れなく収録す
 其他學藝、婦人家庭、科學、ラヂオ、商業の欄を
 設け、更に圖書將棋欄は特に新計畫を發表して新
 界の範圍を博す



東京國民新聞社銀座

K

日本活動寫真株式會社

○東京本社

東京市京橋區京橋三丁目十一番地

電話京橋 自二、一一二九番 至二、一一二九番

○關西支店

京都市中京區烏丸通り三條下ル

電話本局 二、六一五番 二、六二五番 二、七六四番

○太秦撮影所

京都市右京區太秦

電話西陣一、〇九五番 三、二五二番 嵯峨 二、六三三番

國民新聞

精氣躍動せる紙面を見よ

ニユー・ス

論壇

獨得の軍事部

連續讀物

スポーツ欄

東京國民

常に迅速と正確を期するは勿論
清新獨得の報道新然他紙を抜く
公平無私、輿論に立脚して
諷々諷々の論議大衆を支持す
世界の大事を察し國防の重要性
に鑑みて國民の輿論を喚起す
一流の大家執筆して興味津々

各般のスポーツを網羅して好評
大東京三十五區に亘るニユー・ス
を最大編れなく収録す

◇其他學藝、婦人家庭、科學、ラヂオ、産業の欄を
設け、更に囲碁將棋欄は特に新計畫を設けて新
界の絶頂を博す

朝日附
夕刊四十頁
少年少女
定價十九圓



東京國民新聞社銀座

K

日本活動寫真株式會社

○東京本社

東京市京橋區京橋三丁目十一番地

電話京橋 自二二二九番 至二二二九番

○關西支店

京都市中京區烏丸通り三條下ル

電話本局 二、六一五番 二、六二五番 二、七六四番

○太秦撮影所

京都市右京區太秦

電話西陣 一、〇九五番 三、二五二番 嵯峨 二、六三三番

貨物一般運輸請負業

新古自動車
賣買仲介

中村自動車商會

東京市芝區櫻川町廿五番地
電話芝(43) 二九六五番



株式會社 諸星代吉商店

本 店	東京支店	大阪支店	名古屋支店	奉天分行	橫濱工場	保土ヶ谷工場	諸星油墨公司
橫濱市中區久保町千六百十六番地 電話長者町(3) 一〇三三番 電話東京二四〇二番	東京市京橋區寶町二丁目 電話東京橋(56) 七〇二二番 電話東京四三〇〇八四番	大阪市南區鍛冶屋町廿七番地 電話南 六五二二番 電話大阪 六六五七六番	名古屋市東區大津町五丁目七番地 電話東(4) 三六五七番 電話名古屋 一七九六六番	奉天 城內(日) 大北門一五番	橫濱市中區久保町千七百七十八番地 電話長者町(3) 一五八六番	橫濱市保土ヶ谷區保土ヶ谷町 電話長者町(3) 一六八九番	上海 電話北(4) 二四八三番 電話南 二九四三番

TAKATA & CO. LTD.

TOKIO.

支店及出張所

大阪、名古屋、門司、小樽、神戸、舞鶴、吳
奉天、倫敦、紐育

代理店

漢堡、上海、大連、臺北、佐世保、橫須賀

株式會社

高田商會

電機材

機械料

部部部

東京市麴町區丸ノ内二丁目六番地
(八重州ビルディング内)
電話丸ノ内(23)二三三二一—二三三二五番

特許 第71452號 第92672號 第102252號
第73287號 第97834號

合金・精鍊

新式ハンダ錫銀

プラスチック

(鍊・碎・糸・糊狀)

低温プラスチック

(低温ハンダ)

高温プラスチック

(高温ハンダ)

ネオヘースト

(無酸ヘースト)

プラスチック熔劑

(無酸熔劑)

鉛管接合材料

メタル

マシ

カ

賞

金

金

ボ

タ

ン

製造

東京市神田區末廣町拾番地

青木メタル工場

電話下谷二番六五七番・振替東京二番一四一

東京市豊島區南田三丁目七三六番
電話牛込三五二番

工場

大阪市浪速區立葉一丁目三〇二番
電話櫻川二四一八番

大阪出張所

各種印刷・和洋封筒

三優堂
印刷部

東京・下谷・南稻荷町・五二
電話 下谷 (83) 五六三七番

尖端を行く
破格の廉價

彦三優堂商店

店主 高野彦三郎

三優堂
紙部

紙裁所 東京・向島・吾嬬町西四丁目・一
紙部 東京・下谷・南稻荷町・五二

各種寸法・輪轉更紙

合資
會社

清

水

組

東京市京橋區寶町二丁目

電話京橋 四二八〇五、四二八一

エビスビール サッポロビール アサヒビール

最高級 清涼飲料

リボンシトロン



達用御省内宮
社會式株酒麥本日大

鑄鋼、鑄造、砲金、製菓、鍛冶、

暖房、家庭用のコトクス

ベンゾール、硫酸安母仁亞、ナフタリン

ピッチ、クレオソート油、コールタール

名古屋市中區御器所町高繩手

東邦瓦斯株式會社副産課

電(代表)南三一番

資本金五百萬圓

本社 東京市麴町區內幸町一丁目三番地太平ビル

電話銀座(57) 二一、二三五—二、二三七
振替口座 東京 六二、八一七番



昭和火災保險株式會社

社長 根津嘉一郎
常務取締役 吉川清

支店 大阪市北區曾根崎上三丁目太平ビル
出張所 京都、神戸、名古屋、横濱、仙臺、金澤、福岡

資本金壹億五千萬圓
積立金六千參百萬圓

東京市麴町區大手町一丁目六番地

電話(23)代表三四五一—三四六一
丸ノ内(長距離)三四五〇—三四五九



株式會社 安田銀行

支店

東京 小舟町、八重洲橋、鰐橋、馬喰町、銀座、九段、神田、
市内 櫻田、芝、麻布、青山、四谷、牛込、小石川、本郷、根
津、下谷、千束町、淺草、本所、押上、深川、新宿、千住
全國 百三拾六箇所

輪轉印刷機、同製版機械並ニ印刷用
諸電氣機械及裝置、專門製造



株式會社 東京機械製作所

東京・芝・三田

終